

都作成参考例【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
(こども保育学科)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち 実務教員による授業	授業時間数	うち シラバス添付	授業時間数	備考
講義	健康科学	15					
実技	スポーツ(実技)	30					
演習	英語コミュニケーション I	60					
講義	一般教養	30					
講義	ビジネス教養	30					
演習	情報リテラシーと処理技術	60					
講義	憲法	30					
講義	保育原理	30	○	30			
講義	保育原理Ⅱ	30	○	30			
講義	子ども家庭福祉	30	○	30			
講義	子ども家庭福祉Ⅱ	30	○	30			
講義	社会福祉	30	○	30			
講義	社会的養護Ⅰ	30	○	30			
講義	保育者論	30	○	30			
講義	保育の心理学	30					
講義	子ども家庭支援の心理学	30					
演習	子どもの理解と援助	30	○	30			
講義	子どもの保健	30	○	30			
演習	保育内容総論	30	○	30			
演習	保育内容(健康)	30	○	30			
演習	保育内容(人間関係)	30	○	30			
演習	保育内容(環境)	30	○	30			
演習	保育内容(言葉)	30	○	30			
演習	保育内容(表現)	30	○	30			
講義	乳児保育Ⅰ	30	○	30			
演習	造形表現1	30					
演習	音楽とリズム	30	○	30			
講義	レクリエーション概論	30	○	30			
演習	レクリエーション指導法	60	○	60			
講義	こどもと音楽	15	○	15			
演習	鍵盤奏法の基礎	60	○	60			
実習	保育実習Ⅰ①	80	○	80	☆	80	
実習	保育実習指導Ⅰ①	30	○	30			

(こども保育学科)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち 実務教員による授業	授業時間数	うち シラバス添付	授業時間数	備考
演習	コミュニケーション論	30					
演習	コミュニケーション論Ⅱ	30					
講義	キャリア教育Ⅰ	30					
講義	キャリア教育Ⅱ	30					
講義	キャリア教育Ⅲ	30					
演習	保育インターンシップⅠ	30	○	30			
演習	保育インターンシップⅡ	30	○	30			
講義	教育原理	30	○	30			
講義	子ども家庭支援論	30	○	30			
演習	子どもの食と栄養	60	○	60			
講義	こども学概論	30	○	30			
演習	子どもの理解と援助Ⅱ	30	○	30			
講義	保育の計画と評価	30	○	30			
演習	乳児保育Ⅱ	30	○	30			
演習	子どもの健康と安全	30	○	30			
演習	障害児保育	60	○	60			
演習	社会的養護Ⅱ	30	○	30			
演習	子育て支援	30	○	30			
演習	保育方法論	60	○	60			
演習	言語表現	30	○	30			
演習	身体表現	30	○	30			
演習	小児体育	30					
演習	造形表現2	60					
講義	児童レクリエーション概論	30	○	30			
演習	音楽表現1	30	○	30			
演習	鍵盤奏法の応用	60	○	60			
実習	保育実習Ⅰ②	80	○	80	☆	80	
演習	保育実習指導Ⅰ②	30	○	30			
実習	保育実習Ⅱ	80	○	80			
演習	保育実習指導Ⅱ	30	○	30			
演習	保育実践演習	60	○	60			
演習	卒業研究	30					
演習	コミュニケーション論Ⅲ	30					
講義	キャリア教育Ⅳ	30					

(こども保育学科)

科目区分	授業科目	授業時間数	うち 実務教員による授業	授業時間数	うち シラバス添付	授業時間数	備考
演習	保育インターンシップⅢ	30	○	30			
演習	保育インターンシップⅣ	30	○	30			
総授業時数		2,490		1,815		160	
卒業に必要な授業時数		1,710					